

ふれあい 生きあい ささえあい

○ 大人と子どもの遊びば学びば《土曜びばカフェ 田植えの祭り》○

● “盛大に”とはいきませんでした——今年も5月21日(土)、山中町から大人と子ども14人、比叡平から大人と子ども13人の参加があり、こじんまりながらもいい賑わいとなりました。

最初に、1) どうして山中町で土地を借りての米づくりが始まったのか 2) 田植え、稲刈りの他にも、収穫から餅つきに至るまでにいろいろな作業をたくさんの方が何日もかけて楽しくやっていることなどをお話したあと、山中町の「なんでも知ってる・なんでも持ってる・なんでもできる」吉村有経さんから「苗はこんな風に植えるんだよ」という話を聞いて、どろんこ遊び風ながら、きれいな苗の列が仕上がりました。最後は弁当屋さんの弁当に、杜協ボランティア(料理のセミフロたち)が作ってくれたおかわり自由のお味噌汁とともにゆったりの食事時間を楽しみました。

ちなみに、この米づくりのそもそもの始まりは、学区の事業で餅つき大会をやろうとなった時、どうせなら自分たちで作ったもち米でやろうやということから。だったら、山中町の休耕地を借りての年間を通した事業になれば、日ごろ疎遠な山中町と比叡平との人の行き来も繁くなるんじゃないかとの思惑からでした。



○ 2.022 年度総会を行ないました○

山中比叡平学区社会福祉協議会
2022 年度総会議案集

●議案集(文書)による審議・議決方式をとります。

2022 年 6 月 5 日(日)までに
議案に賛成、賛同、提案等あればお願ひ下さい。
コミュニティセンター(支所)内 学区社協まで

学区社協 今年のテーマ

今とっても気になる国 コスタリカに学んでみよう

軍隊ゼロ、教育・医療費無料、自然エネルギー 100%という国がある。
乱伐で消滅しかけた森を再生させて、水と空気のきれいな国に。
紛争が多発する地域にありながら、世界から「平和の国」と認められ、
国民は戦争を仕掛けられることなどあるはずがないと、
自信をもって暮らしている。

*
2022 年度へ向け

1 山中比叡平は「ほのぼのの小さな」地域のみんなを友だちにして
人と人が出会う道、たがいに目と目で出会おう！
知らない人どうして目と目が合う、
それは、たがいに挨拶したがつて笑顔です

2 「人に頼ろうとするな」「自分でなんとかしろ、家族でなんとかしろ」
そうは言われても、
議論さかんな国家安全保障もその基(もと)は人間の安全保障、
その「人間の安全保障」とは、「一人一人がどれだけ依存先を増やせるか」ということ
学区社協では、今度「頼り上手頼り上手の会」を始めました。

● 今年も書面による審議と表決で——予め議案・資料集をお配りしたうえで賛否を問うたところ議決権者全員の全議案への賛成の議決をいただきました。議案・資料の内容は、1)21 年度事業報告・決算報告、2)22 年度役員福祉委員、3)22 年度事業計画・予算案、4)学区社協と福祉委員の仕事について、5)学区社協の主張と意思、6)福祉委員竹内義勝さん追悼(火災事故死)、7)画集:米づくり(田植えまで)。学区社協は自治会費からも支えられています。決算報告等議案集を見たいという方、学区社協の活動に関心があるという方がおられましたらご連絡ください。議案・資料集をお届けします。

○ 大津市社協が「子ども・若者総合相談窓口」を○

● 大津市社会福祉協議会が、不登校や引きこもりなど、子ども・若者(15 歳以上)やその家族がかかえるさまざま悩みの相談を受け付けています。月曜～金曜の 9 時から 17 時までで、相談は無料ですが、申し込みが必要です。詳しくは専用ダイヤル 077-526-5316 でお尋ねください。

● 《さわやかクラブ》、《ふれあいサロン》をのぞいてみませんか○

● 《さわやかクラブ》は毎月第3水曜日小学校横の《やまびこ》で、「いつまでも元気で」がテーマです。《ふれあいサロン》は毎月第4水曜日《こもれび》(旧保育園)です。「楽しい時間を一緒に」がテーマです。いずれも 10 時から、昼ご飯(無料)をはさんで 1 時半ごろまで。コロナのもとでも参加者の強い希望により、しっかり気をつけて継続してます。世話する人世話される人の垣根がない楽しく気楽な居場所です。最近 は 1 丁目のヴァイオリニスト木村ナサさんが二つのサロンでほのぼのの演奏を聞かせてくれます。

